



福祉だより



ふれあい

第96号

平成30年1月1日

発行：社会福祉法人
羽後町社会福祉協議会

秋田県雄勝郡羽後町林崎字五林坂21-1 ・事務局：五輪坂ケアセンター内 TEL0183-62-5313

羽後町赤十字奉仕団

金色有功章

いただきました



平成29年度をもって、日本赤十字社秋田県支部が創立130周年の節目の年を迎えました。それに伴い開催された「秋田県赤十字大会」にて、羽後町赤十字奉仕団が地域での活動を認められ、金色有功章を受章しました。

羽後町赤十字奉仕団は町や地域でのイベントで、災害用移動炊飯器とハイゼックスを用いた炊き出し体験を積極的に行っており、そういった活動の積み重ねが今回の受章につながったのだと思います。

いつも和気あいあいと楽しく活動しています。興味のある方は羽後町社会福祉協議会の事務局までお気軽に連絡してください。



年頭のごあいさつ

羽後町社会福祉協議会
会長 高橋 武太郎

あけましておめでとう
ございます。

年頭にあたり謹んで新年のお慶びとご挨拶を申し上げます。

昨年また2年続き日本列島災害の多い年でありました。春の雪害(氷雪)に始まり、夏の集中豪雨、秋には季節遅れの台風と全国至るところで大きな自然災害が発生しました。新しい年を迎えた本年こそ平穏な年である様願っております。

さて、昨年は平成28年

度成立した、社会福祉法制度改革により、社会福祉法人は公益性の高い非営利法人として、積極的に情報公開と発信を行うと共に、公益性を意識したガバナンスの整備に努めなければならなくなりました。理事会、評議員会、監事の配置はもとより、それらがしっかりと機能して社会福祉法人としての行動、実績が認められることが重要となつてきます。社会福祉協議会も町当局や関係機関、そし

て皆様方の温かいご支援のもとに順調に会務を執行できておりますことに、心よりお礼を申し上げます。

新年度は介護報酬の改正、医療費の改正と社会保障に関する取組が多く見込まれております。地域における住民主体の課題解決の強化、相談支援体制についての検討会の中間取りまとめを踏まえた、地域包括ケアシステムの強化の為の介護保険法等の一部を改正する法案が昨年5月に成立しました。それには社会福祉法の改正についても盛り込まれており、市町村に於ける包括的支援の整備や地域福祉の推進、福祉サービスの提供の原則などが改正要点であります。

改正された社会福祉法を踏まえ、社会福祉協議会として、これをどう受けとめ対応していくかに

ついて考える時、各分野ごとの縦割や支え手、受け手という関係を越えていかなければならないと考えております。地域住民が主体となり「我ごと」として参画し、人と社会資源が世代や分野を越えて「丸ごと」つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域と共に創っていく「地域共生社会」の実現に向かっ

て役職員一丸となつて取り組んで参ります。



役員を紹介いたします

会長	高橋 武太郎	(新 成)
副会長	村上 子	(仙 道)
理事	石垣 長右衛門	(元 西)
〃	川 隆 雄	(民 協)
〃	品 口 勇 三	(明 治)
〃	長谷山 洋 文	(田 代)
〃	佐 藤 万里子	(社 協)
〃	阿 部 公 一	(西馬音内)
〃	藤 原 朝 雄	(三 輪)
〃	藤 原 富 雄	(西馬音内)
〃	佐 藤 隆 隆	(三 輪)
代表監事	鈴木 昇	(仙 道)
監事	横 山 国 雄	(西馬音内)
〃	阿 部 正 助	(三 輪)



首都圏在住の羽後町出身者で構成されている「首都圏羽後町会」の総会並びにふる里まつりが平成 29 年 11 月 26 日に行われ、社会福祉協議会へ 2 台の車椅子が寄贈されました。



いただいた車椅子は五輪坂デイサービスセンターで活躍しています。多年にわたっての寄贈、誠にありがとうございます。

首都圏羽後町会より 車椅子を寄贈して いただきました

NHK海外たすけあい 街頭募金活動

12 月 2 日（土）羽後町赤十字奉仕団が海外たすけあい街頭募金を道の駅「端縫いの郷」にて実施しました。

3,615 円の寄付金が寄せられ、世界各地で紛争や飢餓に苦しんでいる人々の為に活用されます。

皆様のご支援ありがとうございました。

ボランティア団体連絡協議会

心といのちを考える講演会

開催します

羽後町ボランティア団体連絡協議会主催による、「心といのちを考える講演会」が 2 月 10 日（土）文化交流施設美里音にて開催されます。

今回は横手市洞雲寺住職の柴田康裕氏を講師にお迎えして、「わたしのいのちを見つめてつながるいのちを互いに生かしあう」と題して講演をしていただきます。

聴講は無料です。ご近所お誘いあって是非ともお越しください。

日本赤十字会費・青い羽根募金にご協力ありがとうございました

平成 29 年度の日赤会費及び青い羽根募金について、別表のとおりご報告いたします。
皆様のご協力に感謝申し上げます。

平成 29 年度 日赤社費集計表

地区名	実績額 (円)	世帯数
西馬音内	820,550	1,172
三輪	596,500	969
新成	321,600	459
明治	249,900	357
元西	302,600	432
田代	310,100	443
仙道	221,200	316
合計	2,822,450	4,148

ありがとう
ございました



平成 29 年度 青い羽根募金集計表

地区名	実績額 (円)	世帯数
西馬音内	124,500	1,245
三輪	97,400	974
新成	46,100	461
明治	35,700	357
元西	44,600	446
田代	44,200	442
仙道	31,700	317
合計	424,200	4,242

第46回 羽後町社会福祉大会

文化交流施設美里音にて開催

午前・式典の部

午前に開会した式典の部では、社会福祉関係物故者に対する黙とうに始まり、町民歌斉唱ののちに、地域福祉に貢献された個人や団体の皆様への会長表彰が行なわれました。今回の表彰は4個人4団体に対して行われました。内容等は下記にてご紹介させていただきます。

その後、大会宣言が読み上げられ、満場の拍手の中承認され午前の式典の部を閉じました。



表彰状

○小松 武様(三輪)

長年にわたり地域のボランティア活動に積極的に活動され中心的な役割をはたされています。その功績が特に著しく町民の模範と認められました。

○山口 三男様(三輪)

長年にわたり支会役員として、数々の課題・問題に対して積極的に指導・解決にあたりました。また原風景の継承と茅葺き民家のミニチュアを作成・展示をされています。さらに羽後町そばまつりで蕎麦打ちの指導・実演をおこなうなど、その功績が特に著しく町民の模範と認められました。

善行表彰

○高橋 芳子様(新成)

平成10年頃から町内の福祉施設慰問や地域の高齢者会合で踊りなどのボランティア活動を続け、住民の方々に癒やしの場を提供しています。その功績が特に著しく町民の模範であると認められました。

○藤原 イツ様(仙道)

毎年ひばり野園のボランティア活動を行って10年以上になります。現在は社会福祉協議会仙道支会事業である福祉サロンでもボランティア活動されており、その功績が特に著しく町民の模範と認められました。

アトラクションのようすは次のページで！

○JAこまち女性部

西馬音内支部様
三輪支部様
田代支部様
仙道支部様

平成10年に合併以降現在まで19年間、各組合員より提供いただいたタオルを、各支部毎に福祉施設に贈っており、その功績が著しく町民の模範と認められました。



→ ボランティアで参加した羽後中学校の皆さん



小松 武 様



山口 三男 様(代理受賞)



高橋 芳子 様



藤原 イツ 様



J Aこまち女性部西馬音内支部 様



J Aこまち女性部三輪支部 様



J Aこまち女性部田代支部 様



J Aこまち女性部仙道支部 様



にしもないこども園の皆さん



ひなげしの里の皆さん



西馬音内盆踊り

アトラクションのようす



羽後の昔話を楽しむ会の皆さん



坊イズ愛&ガールズ愛の皆さん



辻田与五郎さん

→ 明治支会寒中修養講習会



← 新成支会福祉茶話会



羽後町社会福祉協議会

写真で一年を振り返る

→ まるごとJRC in 羽後中



← 仙道支会視察研修



1月
● 理事会

2月

● さくら草の会 冬のお楽しみ会

● 仙道支会 笑いヨ力講座

● 明治支会 寒中修養講習会

3月

● 新成支会 福祉茶話会

● 理事会

● 評議員選任・解任委員会

● 評議員会

4月

● 西馬音内支会 評議員会

● 三輪支会 評議員会

● 新成支会 評議員会

● ボラ連総会

5月

● 田代支会 評議員会

● 仙道支会 評議員会

● 監査

● 支会監査

● 理事会

● チャレンジデーへの協力

● さくら草の会 総会

6月

● 評議員選任・解任委員会

● 評議員会

● 元西支会 評議員会

● 羽後町赤十字奉仕団活動推進会議

→羽後明成小学校松喬苑慰問



←西馬音内支会・羽後中学校



→さくら草の会秋のいも煮会



←本会・支会三役懇談会



→田代ミニデイサービスのつどい



←三輪支会一人暮らし家庭の交流会



7月

●試験委員会

●西馬音内支会・羽後中学校シャッターアート

●本会・支会三役の懇談会

●まるとJRC in 羽後中学生ミーティングへの協力

8月

●田代三地区高齢者交流会

●共同募金運動推進会議

9月

●家族介護者教室

●三輪支会役員・評議員研修会

●監査

●福祉大会実行委員会

10月

●理事会

●禅コン在地蔵院

●西馬音内支会 福祉茶話会

●新成支会・明治支会・羽後明成小学校 松喬苑慰問

●さくら草の会 秋のいも煮会

11月

●羽後町社会福祉大会

●田代ミニデイサービスのつどい

12月

●湯沢・雄勝市町村社協役職員等研修会

●三輪支会 一人暮らし家庭の交流会

●役員研修会

●歳末たすけあい募金配分会議

●元西支会手作りおせち料理・宅配弁当配布

この福祉だよりは、共同募金の配分金で発行されています。

社会福祉法人羽後町社会福祉協議会 法人会員をご紹介します（順不同）

社会福祉協議会の趣旨に賛同いただき、法人会員となっていたいただいた事業所をご紹介します。法人会員へのご協力は随時受け付けております。皆様のご支援心より感謝申し上げます。

マルトタクシー株式会社様
有限会社三浦運送様
東海林商店様
株式会社マインド様
柴田組株式会社様
株式会社佐藤建設様
株式会社羽後自動車学校様
羽後企画様
有限会社モコ様

株式会社小坂ハウス工業様
まるふみ文具様
うご農業協同組合様
社会福祉法人五輪坂秋峰会様
社会福祉法人羽後町福祉会様
秋田指月株式会社様
株式会社小野建設様
有限会社六鎗工務店様
有限会社佐々木自動車整備工場様
フジヒロ商店様

平成29年度「秋田県雪害事故防止週間」について

期間：平成30年1月13日

平成30年1月21日

例年、1月中旬から1月下旬にかけては、積雪量が多く、雪下ろしや除排雪作業を行う機会が増加し、雪下ろし作業中の転落などによる重大事故が特に多く発生しています。「屋根の雪下ろしは2人以上で」「除雪機の調整等はエンジンを切ってから」など除排雪作業中の事故防止に努めましょう。



善意
心あたらないご芳志
ありがとうございます

寄金

9月

仙道土田賢輔様
そば屋彦三様
羽後町なつめろ同好会
会長 高橋源一様

明治谷口勇三様

西馬内矢野妙三様

羽後町カラオケ同好会
会長 阿部角榮様

物品

9月

夢屋羽後食品様

秋田県看護協会

湯沢雄勝地区支部様
タオル

J Aこまち女性部様
タオル

10月

夢屋羽後食品様

元西鈴木金之助様
介護用品

11月

夢屋羽後食品様

12月

湘南香料株式会社様
ジュース

編集
後記



その年の降雪量は雪国に暮らす者にとって、大きな問題。秋から降雪量を心配し、世間ではいろいろと予測しているが、小生の予測は数年前からの中している。カマキリの卵が下にあると小雪、上にあると大雪、日本各地で研究した学者から聞いた説です。これは雄物川流域の平地での話。私の畑のカマキリは殺虫剤を減らすため10年前から川原から卵をとって増殖したものの。今年は草の下ででした。山の方では、アネコムシが多発したという。去年と同じ雄物川流域は小雪・山の方は大雪と出ました。虫が知らせる、虫のいい話でした。さて、今年の雪は・・・

(T・S)

